

議員全員協議会会議録

1 開会日	平成21年11月16日 午後 1時00分 開会 午後 2時35分 閉会
2 場 所	議員控室
3 出席議員	山田喜一 山口陽一 三澤龍夫 鈴木京子 百瀬恵美子 奥津勝子 高橋英俊 浅輪いつ子 竹内恵美子 坂田よう子 柴崎 茂 土橋秀雄 渡辺順子
4 説明員	町長 三好正則 副町長 吉川重雄 鈴木総務課長 相田政策課長 宮代副主幹 齋藤主査
5 職務のため 出席した職員	局長 穂坂 優 書記 岩田隆吉
6 協議等の事項	(1) 各種委員会等の行事報告・予定について (2) その他
7 その他	一般傍聴 1名

(1) 町長あいさつ

あいさつの中で「新型インフルエンザ関係」、「交通安全町民総ぐるみ大会」、「おおいそ文化祭」、「ふるさと馬籠ごへー祭り」、「大磯宿場まつり」、「(仮称)子育て支援総合センター建設に伴う安全祈願祭」、「県に湘南新道藤沢大磯線整備についての要望」、「伊藤博文公没後100年記念事業」、「湘南国際マラソン」、「大磯ふれあい農水産物まつり」、「町道の狭あい道路拡幅整備事業に伴う境界確定の裁判」、「西湘バイパス大磯東インター改良工事」、「本庁舎駐車場に設置の急速充電器の工事」に関する最近の町の動きの話があった。

◎主な質疑

問. 新型インフルエンザの子どもたちへの接種の前倒しの取組みを県に働きかけてもらいたい。

答. 町の広報12月号で予防接種の状況をお知らせする。12月下旬から1歳から小学3年、1月上旬から1歳未満児の保護者等に対して接種が行われる予定。教育委員会に状況を伝える。

問. 最高裁上告棄却。高裁の判決が確定したのだと思う。これに対する議会への議案の提出は。また裁判の内容は。新宿の件か。

答. 詳細はわからない。土地の境界の関係。町側で示したものでよいということだと思う。場所は国府新宿である。

問. 湘南国際マラソンは、今までの課題は今回整理されたのか。町にとってのメリットは。収支の報告は。大磯の業者の関係は。

答. 今回の課題はまだ出ていない。大磯駅と二宮駅の乗降客は平塚からバスをチャーターして送迎したので、問題がなかった。参加者の1人が亡くなられた。昨年の収支は実行委員会に報告があった。今年のスポンサーはナイキ。この関係で町内のスポーツ店の人たちから今年は出られなかったというご意見がでたことは事実。

(2) 各種委員会等の行事報告・予定について

資料の「各委員会等の行事報告(10月17日～11月16日)」に基づき、議長等から順次報告があった。

(3) その他

- ① 陳情について
- ② 勉強会について
- ③ 町道認定等の現地視察について
- ④ 一般会議について
- ⑤ 期末手当の引き下げについて

⑥ 事務局からの報告について

一般質問の受付、平成 22 年度議会費予算（要求）、資料配布、議員研修会、次回の協議会について報告した。

(4) 協議等の結果

① 陳情について

陳情第 20 号「本会議における柴崎茂議員の発言訂正と公正な議会運営を求める陳情書」の件は議会運営委員会で机上配布とすることにしたが、特定の名前を出すのはお互いに気を付けること、議会の品位、町民の代表としての性格を持っているので、品位を保持して、みんなが納得してもらうよう注意をして、議会運営をしていこうということを確認した。また、全体の課題としてもそういうことを努力していこうということにした。

② 勉強会について

各種委員会等の行事報告のうち重要な課題については、議員全員協議会后に、議員の参加は自由で勉強会を行うことにした。

③ 町道認定等の現地視察について

11 月 17 日午後 1 時 30 分から現地視察を行うことにした。

④ 一般会議について

11 月 18 日に行う一般会議の議会の出席者は、山田議長、山口副議長、奥津福祉文教常任委員会委員長、百瀬議会運営委員会委員長、坂田前福祉文教常任委員会委員長、鈴木前福祉文教常任委員会副委員長、浅輪福祉文教常任委員会委員の 7 人で、司会は議長、記録は鈴木議員が行うことにした。

⑤ 期末手当の引き下げについて

今後論議を深めていくこととし、今回は附則で 0.15 月引き下げることにした。

◎主な発言

- ・町職員と同じように右にならえでいくのはおかしい。町職員は民間より高い給与をもらっている。
- ・連動はおかしい。これからのことを考える必要がある。12 月だけと理解した。今回に限っての改正を考えてみるべきである。
- ・思い切って 4 カ月にしてしまっただけで職員と足並みをそろえる必要はない。また、提案理由に人事院勧告の文字は入れないでもらいたい。
- ・本則での条例改正で削減すべきである。

以上